



發行所 磐城日日新聞社 福島縣小名浜町湊51 電話代表387番 振替口座31,355番 編集人 瀨芳郎

榮冠は誰の手に

締切近し十大ニュース懸賞

本紙懸賞募集の郡下本年十大ニュースは発表以来連日相当数の懸賞券がガキが送り込まれるが、どの懸賞券にも漏れてないのが常態、小名浜海岸における愛児投込み殺人事件その他六、七位以下になると各懸賞者の見解の相違で取上げたニュースも區々審査員も頭をなやます。ただ、正解の懸賞は誰の手にも正解者がない時でも上位順に別項廣告の通り受賞者を決定する。

自主的経済自立へ

金融公庫協力会生る

小名浜町中小企業者商店が漸次活発となり、そ界で国民金融公庫の正常な利用によってお互の自主的な経済活動と地位の向上を計りたいという動向が、さうした有志一同を糾合して、金融公庫協力会を生らした。

【今日の主張】

歳末の悲涙を無くする町政

梅野 隆

門松がボツ／＼街に見え、布団を買った余裕なく初め、この門から新春の幸福を迎えようとする人々の間に、人間の気持はかたし、ないのデス、それでは、だが町の片隅にはこの歳末の寒む空の下、南京袋の中、寝ねねは救済を乞うて皮を明かす町民も位働いて、朝風呂に

強力自動三輪車

ダイハツ

各種中古車あり
宮下商會 モーター部
小名浜町電話四五五番
B.S.石城第四隊(小名浜)では二十五日午後七時

行事計画の飛躍

来年度の予算二倍に

小名浜町公民館の来年度行事計画とそれに伴う予算を協議する運営審議委員会は二十三日午後一時より開かれた。

成田山詣り招待

植田商工会大賣出し

植田町商工会では二十五日より三十一日まで週間に亘って歳末謝恩成田山詣り招待大賣出しを開く。

小名浜B.S.

吉田君ら表彰

入り毎晩一級酒を胃袋に流し自家用車の二台も持つてどららに乗って彼女に逢いに行かうかと迷っている人種もある。誰かの言葉を借りると「帝國主義的民主主義」に生きようとする人々がこの階級に多い。正しい政治が行われていない證據というべきで、政治の弊害は斯のよう大きな差別を生み出し、人間が成るべく平等にお互の権利の中で生を樂しんでゆける社会を作り出すことにあること、馬鹿を轉ろがして生

印刷なら

小名浜町 電話 219 387

履物類

最新流行の履物類 在庫豊富 価格安い 顧客本位のヨドヤ履物店 西町のヨドヤ履物店

冬服地入荷

純毛服地専門店 大井洋服店 小名浜町本町通り

歳末福引大賣出し

12月20日より31日まで 電話561 藤越 小名浜 【チケツト御利用下さい】

上映中

明日は会社の月給日 虐殺の河 金美館

昭和27年度 十大ニュース？懸賞募集

石城郡下(平市を含む)

応募規定

- 資格問いません
- 用紙官製はがき(必ず十題記入のこと)
- 〆切 昭和二十七年十二月三十日(当日消印有効)
- 〆送先 小名浜町湊通り 磐城日日新聞社宛
- 〆発表 昭和二十八年一月十日 小名浜町 磐城座 藤越店頭

賞品

- 一等 二千元 一名
- 二等 一千元 二名
- 三等 五百円 五名
- 入賞 二百円 十名

〆賞品は凡て相当額品にて贈呈。

十大ニュース適中者多数の場合は抽籤とする。適中者少数の場合は適中者以外に十大ニュースに近い順より決定する。

選考委員(順不同)

小名浜町長	水野政次郎氏
同 公民館長	高木 義一氏
同 議員	小野 義一氏
小名浜町議會議長	長瀬 彰義氏
同 地区警察署長	鈴木龍之助氏
同 海上保安部長	遠山 武夫氏
同 教育委員長	木田 谷平氏
同 消防団長	志賀 要平氏
同 文化協会長	坪内 清氏
同 商工協会長	草野 庄平氏
同 町長	長瀬 芳郎氏

協賛有名店(順不同)

マル牛 藥房	紙屋 文房具店
大井洋服店	清水 屋酒店
吉田 商店	紙屋 吳服店
大井洋服店	紙屋 味噌醬油店
大井洋服店	丹カメラ店
大井洋服店	吉田 商店
大井洋服店	大井洋服店

主催

磐城日日新聞社

後援

小名浜町役場 小名浜町公民館

